allcinema

愛欲の港（1948）

HAMNSTAD

メディア 映画
ジャンル ロマンス
製作国 スウェーデン
色彩 B&W
時間 97分
初公開日 1951/10/02
公開情報 北欧

【解説】

ベルイマンが初めて日本に紹介された作品であり、いかにも初期の彼らしい清新なオプティミズムの感じられる佳作。８年もの船員生活に飽いて港の沖仲仕として陸に上がった青年が、海に身を投げようとしていた少女を助けロマンスが生まれる。少女は、かつて感化院にまで行った暗い過去をひた隠すが、昔の仲間に堕胎費用をせびられたことから姿を消し、青年は彼女を捜し始める……。牧師を父に持つベルイマンの、キリスト教を背景にした贖罪と赦しの探求は既にこの頃から始まっているが、本作はきわめて穏やかに鑑賞することができるメロドラマ。

【クレジット】

監督	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
原作	ウッレ・レーンスベルイ	Olle Lansberg
脚本	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
撮影	グンナール・フィッシェル	Gunnar Fischer
音楽	エルランド・フォン・コック	Erland von Koch
出演	ベンクト・エクルンド	Bengt Eklund
	ニーネ＝クリスティーネ・イエンソン	Nine-Christine Jonsson
	ベルタ・ハル	Berta Hall
	ビルギッタ・ヴァルベルイ	Birgitta Valberg

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.